

緑区制50周年記念 ロゴマークおよびキャッチフレーズ

緑区制50周年を記念し、ロゴマークおよびキャッチフレーズを制定しました。

ロゴマークおよびキャッチフレーズに込められた願い

緑区制50周年記念ロゴマーク



潤沢な森、里山を喚起させる木々と、田んぼを中心に、浜なしを収穫物として喚起させます。

木々の緑の丸は多様な人々も表現しており、畑と緑、月の様な太陽の様な浜なし。様々な丸の配置に多様性が表されています。

キャッチフレーズ

みどり^{いろど}彩り 明日^{あす}へのつながり

区制50周年を迎えるにあたり、これまで築き上げられた緑区の豊かな自然や農の営み、生き活きとした日々の暮らし、そして培われてきた地域の絆といった『彩り』を、緑区の明日を担う次世代に繋いでいこうという意味を込めました。

より多くの方に愛されるキャッチフレーズになるよう、言葉の流れも意識しました。

ロゴマークおよびキャッチフレーズの制定まで

平成29年10月から平成30年1月にかけて、緑区内で開催されたイベントや、緑区役所、緑図書館で区民の皆さんに「緑区の好きなところ」のアンケートを実施しました。

その結果、「森」「里山」「浜なし」「野菜」などの回答を多数得られました。

アンケートの結果を受けて、緑区の魅力や特徴が伝わるようなロゴマークおよびキャッチフレーズを制定しました。